

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	self-A・セブン豊中市役所前
住 所	大阪府豊中市中桜塚2丁目21-7
電話番号	0 6 - 6 8 4 4 - 2 2 6 3

事業所番号	2714003536
管理者名	中山 治美
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<活動内容>	<活動の様子>
<p>〈活動場所〉 大阪納品代行サービスOFAS 大阪府豊中市</p> <p>〈実施日程〉 年間を通して自社カレンダー休日、以外の活動。 10:00~15:00 (240分)</p> <p>〈実施した生産活動・施設外就労の概要〉 インターネット販売の納品代行に係る作業 ・検品、バーコード貼り、袋詰め、箱詰め等</p> <p>〈利用者数等〉 4～6名</p>	<p>荷受け作業 配送業者から届いた商品を個数、送り先に間違いがないかを確認します。</p> <p>検品作業 箱の中の商品が、納品書通りに入っているかを確認します。</p> <p>納品作業 指示書を確認しながら、バーコードシール貼り、袋入れ等をして発送の準備をします。</p>
<目的>	
<p>〈地域連携活動のねらい〉 地元の企業様に就労A型を知っていただくことで地元での繋がりがりや障害者に対する啓発活動。一般企業で働く事による事での就労意欲の向上を図る。</p> <p>〈地域にとってのメリット〉 障害者の社会参加を促すことによる地域の活性化。</p> <p>〈対象者のメリット〉 社会参加に対する意欲と作業能力の向上。又、企業で働く事により一般就労に対する不安を軽減出来る。</p>	
<成果>	
<p>〈実施した結果・得られた成果〉 企業先での就労を通して今までに事業所では、経験することの無い作業が出来、就労の幅が広がり、本人達の自信に繋がりました。継続して働く事により企業様より信頼を得ました。</p> <p>〈課題点〉 色々な商品があり、都度確認が必須である。その為、集中力の持続と注意力が必要である。正確さとスピードも必要とされるため、利用者の作業制度の底上げが課題である。</p>	



連携先の企業等の意見または評価

<p>・連携した結果に対する評価 本連携を通じて、事業所の皆様には、納品代行業務における検品や梱包、シール貼付などの作業に日々丁寧に取り組んでいただきました。業務を重ねる中で、作業内容への理解が深まり、スピードや正確さの面でも少しずつ成長が感じられ、当社としても安心して業務をお願いできるようになりました。現場では、利用者の皆様が前向きな姿勢で作業に取り組みされており、働くことへの自信につながっている様子がうかがえました。日頃より真摯にご協力いただいていることに、心より感謝申し上げます。</p> <p>・今後の連携強化に向けた今後の課題 今後は、取扱商品や作業内容が増える中で、より分かりやすい作業説明や確認方法の工夫が必要になると考えております。作業手順の共有や事前のすり合わせを丁寧に行うことで、安心して作業に取り組める環境づくりにつなげていきたいと考えております。引き続き意見交換を重ねながら、無理のない形で連携を深め、双方にとってより良い関係を築いていければ幸いです。</p>			
連携先企業名	大阪納品代行サービス	担当者名	藪内 正三